



モバイルタイプ USB 2.0 外付け型 HD ユニット ユーザーズマニュアル



Memo

目次

安全にご使用いただくために	2
取り扱い上のご注意	4
はじめに	7
第 1 章 ご使用の前に	9
1 製品の特徴	10
2 同梱品の確認	11
3 使用環境について	12
4 各部の名称と機能	14
5 ご使用の前に	15
第 2 章 使い方について	17
1 パソコンへの接続と取り外しについて	18
2 ハードディスクのフォーマット	23
Mac OS Xでのフォーマット手順	24
Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2でのフォーマット手順	26
3 USB ドライバのインストールについて	28
第 3 章 こんなときは	29
故障かな?と思ったら	30
ユーザーサポート窓口のご案内	32
廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意	33
仕様	34

安全にご使用いただくために

本取扱説明書では、製品を正しく安全に使用方法や、守っていただきたい事柄、注意事項が記されています。本製品をご使用の前に、必ず本取扱説明書をお読みください。

また、本書は、読み終わった後もいつでも見られる場所に保管しておいてください。

記号や表示の意味について

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、以下のような注意記号を使用しています。

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
 注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

図記号	図記号の意味
	三角のマークは何かしに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。
	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークはACアダプタをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

免責事項

- ・ 本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- ・ 本製品および付属のソフトウェアの使用により生じた損害、利益の逸失および、第三者からのいかなる請求等について、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧、お客様の故意または過失、誤用、その他想定外の条件下での使用により生じた損害に関して、弊社では一切責任を負いません。
- ・ 本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万々に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- ・ 弊社が関与しない機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などにより生じた損害に関しては、弊社では一切責任を負いません。
- ・ 製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、弊社では一切責任を負いません。
- ・ 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

注意事項

- ・ 弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
- ・ 本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

本製品の保証条件は、巻末の保証規定をご参照ください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

取り扱い上のご注意

⚠ 警告

万一、本体から異臭や煙が出たときは、直ちに接続に使用しているケーブルをパソコンから取り外し、製品本体およびパソコンの電源をOFFにして、パソコンの電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災・火傷・感電の恐れがあります。お買い上げいただいた販売店にご相談いただくか、弊社テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。



電源プラグを
コンセントから抜け

本体内部や接続コネクタに金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。

故障、感電、火災の原因となります。万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



ケースは絶対に分解 / 改造しないでください。

感電の危険があります。また、分解 / 改造を行った場合、弊社では修理を含む一切の保証をいたしかねます。分解の必要が生じた場合はお買い上げいただいた販売店にご相談いただくか、弊社テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。



本体の上に物を乗せたり、暖房器具の近くに置かないでください。

内部温度が上昇し、火災・火傷・故障の原因となります。



ビニール袋やブリスタック等の梱包材料は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。

誤って口に入れたり、頭からかぶるなど思わぬ事故の恐れがあります。



雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。

ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因となります。



注意

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。

火災・故障の原因となります。



周辺の温度変化が激しいでは使用・保管しないでください。

内部結露によって誤動作や記憶内容が消失する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用 / 保管は避けてください。

故障の原因となります。



USB ケーブルは必ず延ばした状態で使用してください。

束ねた状態や、他のケーブル類と絡めた状態で使用すると加熱による火災やショート、引き抜けによるデータの消失の原因となります。



浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近く、湿気が多い地下室、水泳プールの近くやほこりの多い場所では使用しないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



ケーブルの端子部分に触れないでください。

本体やパソコンの故障の原因になる場合があります。



電源が入っている状態で、本体に強い衝撃を与えないでください。

パソコンからアクセスを行っていない場合でも、ハードディスクドライブのヘッドはデータエリアにあります。

また、パソコンから取り外し、電源がOFFの状態になっても完全にハードディスクドライブが停止するまで、約30秒かかります。本体を移動する場合は、30秒以上経過してからにしてください。衝撃によりデータを破壊する恐れがあります。



データの取り扱いについて

- ・ 不適切な取り扱いにより生じたデータの損害および直接的、間接的な損害については弊社では一切の保証をいたしません。
- ・ 本製品に保存したデータの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。
- ・ 本製品を使用中はパソコンの省電力機能を OFF に設定しておいてください。
- ・ 本製品に保存されているデータへのアクセス中や、本製品へデータを保存中にケーブルを抜いたり、パソコンの電源を OFF にしないでください。

連続使用について

- ・ 本製品は、24時間を越える長時間連続使用に耐えられるような、サーバ用途などには設計されておりません。本製品を使用しないときには、必ず電源を OFF にしてください。

保証とサービスについて

本製品には、保証書が添付されています。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

サービスを依頼される場合

修理品については、弊社サービス窓口（「**第3章ユーザーサポート窓口のご案内**」を**ご参照ください**）にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。（故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。弊社テクニカルサポートへのお問合せ先については、本書巻末をご参照ください。）

保証期間経過後の修理については、有償修理となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますのであらかじめご了承ください。なお、補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品終息後5年間です。

サービスをご依頼される場合には、以下の事項をできるだけ書面にてお買い上げの販売店にお伝えください。

お名前、住所、電話番号
保証書に記載された機種名、シリアルNo.
故障の状態、接続構成、使用ソフトウェア（なるべく詳しく）

はじめに

このたびは「モバイルタイプ 外付け型HDユニット」をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本書では「モバイルタイプ 外付け型HDユニット」の取り扱う方法や注意事項についてご説明しております。ご使用前に、本書をよくお読みいただき、製品を正しく安全にご活用いただくようお願いいたします。また、本書は読み終わった後も、いつでも参照できるように、大切に保管しておいてください。

本書で使用する表記・記号について

本書では、説明に際して以下のような表記・記号を使用します。

記号	意味
 重要なご注意	このマークを使用して注意事項が記されている場合、その注意事項を守らないと製品が正しく動作しなかったり、故障の原因となることがあります。
 ご注意	このマークを使用して注意事項が記されている場合、その注意事項を守らないと製品が正しく動作しない事があります。
 ポイント	このマークを使用して説明がなされている場合、製品の使用に関して推奨される内容が記されています。
 参考	このマークを使用して説明がなされている場合、製品の使用上知っていると便利な内容が記されています。

記載事項について

- ・ 本書で記載している画面やイラストは、一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。

本書で使用する略語について

Windows XP

Microsoft® Windows® XP Professional / Home Edition operating system を略して Windows XP と表記します。

Windows 2000

Microsoft® Windows® 2000 Professional を略して Windows 2000 と表記します。

Windows Me

Microsoft® Windows® Millennium Edition を略して Windows Me と表記します。

Windows 98

Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows® 98 Second Edition を略して Windows 98 と表記します。特に注意書きがない限りは、この2つのOSは一まとめに表記します。

商標について

Microsoft®、Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国での商標または登録商標です。Macintosh、Mac OS は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名などは各社の商標または登録商標です。

その他

- ・ 本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
- ・ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。
- ・ 本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

第 1 章

ご使用の前に

1	製品の特徴	10
2	同梱品の確認	11
3	使用環境について	12
4	各部の名称と機能	14
5	ご使用の前に	15

1 製品の特徴

本製品は、USB 2.0 High-Speed に対応した、モバイルタイプの外付型 HD ユニットです。

50.8 × 10.5 × 50mm と、非常に小型なボディに 2.2GB のハードディスクを搭載していますので、大容量データの持ち運びに大変便利です。

USB 2.0 ポートにつなぐ事によって、USB 2.0 High-Speed の高速転送 (480Mbps) を実現する事が可能です。もちろん USB 1.1 ポートへの接続にも対応しています。

Windows、Macintosh の両 OS に対応しているので、多くのパソコンで使用することが可能です。

HD ドライブには「HD カード (1 型 HD)」を採用していますので、耐衝撃性に優れています。もちろん冷却ファンはありませんので、静音性にも優れています。

携帯用の「キャリングケース」を付属していますので、持ち運びの際に安心です。キャリングケースにつける「ネックストラップ」も付属していますので、手軽に持ち運ぶことができます。

外装には、「アルミボディ」を採用し、表面にアルマイト処理を施していますので、汚れや傷が目立ちにくくなっています。

「USB バスパワー対応」ですので、USB ポートから供給される電源で動作可能です。外部電源は不要ですので、使用場所を選びません。

HD ドライブを「フォーマット (FAT32) した状態で出荷」しますので、導入時に時間のかかるフォーマットを行う必要がありません。接続すればマイコンピュータやデスクトップにドライブアイコンが表示されますので、すぐにアクセスすることができます。



重要なご注意

- ・ 本製品を USB 2.0 ポートへ接続する際は、必ず本製品付属のものか、USB 2.0 対応ケーブルを使用してください。USB 1.1 用ケーブルで USB 2.0 ポートに接続して本製品を使用すると、データの書き込みエラーなどの障害が発生します。
 - ・ USB 1.1 ポートへ接続して使用する際もなるべく USB 2.0 対応ケーブルをご使用ください。
-

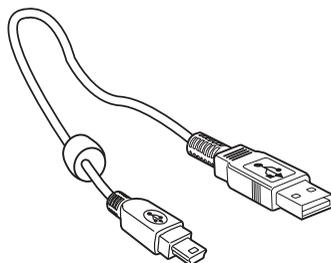
2 同梱品の確認

ご使用前に、パッケージ内に以下のものが同梱されている事をご確認ください。

モバイルタイプ USB 2.0 外付型 HD ユニット本体

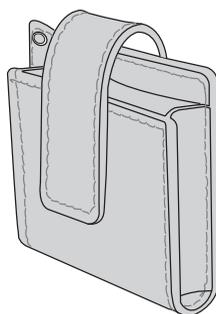


USB ケーブル



キャリングケース

本製品持ち運びの際は、このケースに入れてください。
ケースに付属のネックストラップをかけておくと、持ち運びの際便利です。



ネックストラップ

取扱説明書

保証書

3 使用環境について

対応パソコン

各社	DOS/V パソコン
日本電気株式会社	PC98-NX シリーズ
アップルコンピュータ社	Mac mini iMac (USB 2.0) iBook G4、 iBook Power Mac G5 Power Mac G4 Power Mac G4 Cube Power Macintosh G3 (Blue and White) eMac PowerBook G4 PowerBook (FireWire) PowerBook G3 (BronzeKeyboard)

いずれも、USB シリーズ A ポートを搭載し、USB ポートからの供給電力が規定条件 (+5V 500mA) を満たしている必要があります。

ハブを介しての使用はできません。

USB 2.0 High-Speed 転送でご使用になる場合は、接続先のパソコンのUSB ポートが USB 2.0 High-Speed に対応している必要があります。

対応 OS

マイクロソフト株式会社	Windows XP Professional / Home Edition Windows 2000 Professional Windows Me Windows 98 (注 1)
アップルコンピュータ社	Mac OS X 10.0.4 ~ 10.3.9 まで (注 2) Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 まで (注 3)

全て、日本語版の OS に限定されます。

注 1

Windows 98 をご使用の場合は、接続の前に弊社ホームページより USB ドライバをダウンロードする必要があります。詳しくは第 2 章「USB ドライバのインストールについて」をご参照ください。

注 2、注 3

Mac OS 10.0.4 ~ 10.1.5 および Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 環境では USB 2.0 High-Speed 転送には対応しておりません。USB 1.1 Full-Speed での動作となります。



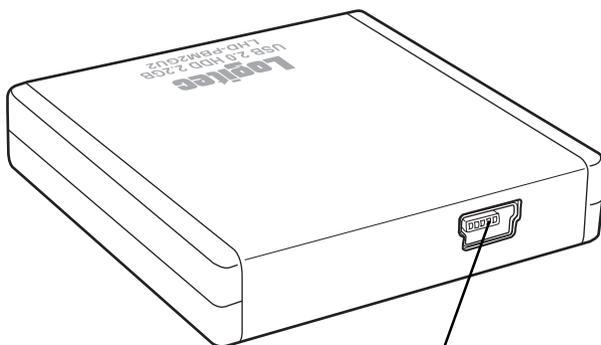
ご注意

当社 DOS/V 対応製品は、一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能ですので、代表的な製品のみで確認を行っております。

そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご了解いただきますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。

4 各部の名称と機能

本体



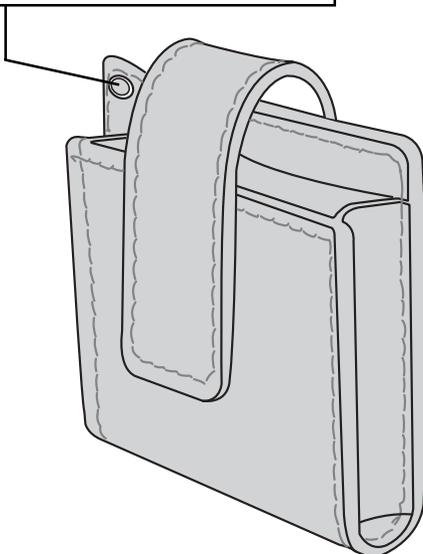
USB mini-B コネクタ

付属の USB ケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。

キャリングケース

ストラップ取り付け穴

付属のネックストラップをこの部分に通してご使用ください。



5 ご使用の前に

本製品の出荷時フォーマットについて

本製品は出荷時に DOS (FAT32) 形式でフォーマットされていますので、Windows 環境でも Macintosh 環境でもアクセスすることができます。ファイルを移動するときなどに便利ですが、本製品を Macintosh のみでご使用になる場合は、なるべく Mac OS 環境に最適なフォーマット形式 HFS+ (Mac OS 拡張) で再フォーマットすることをお勧めします。

Point

フォーマット方法については第2章「2 ハードディスクのフォーマット」をご参照ください。第2章「2 ハードディスクのフォーマット」では、各 OS 毎に本製品のフォーマットの手順を説明しています。

Windows 環境または、複数の OS でご使用になる場合は、DOS (FAT32) のままご使用ください。ただし、以下の点にご注意ください。

DOS 形式でフォーマットされたハードディスクを Macintosh でアクセスするには Macintosh 標準のユーティリティ「File Exchange」が必要です。(Mac OS X 10.0.4 ~ 10.1.5 は未対応です)

Macintosh 環境に接続したハードディスクを Windows 環境に再接続して、スキャンディスク (Windows 標準の検査ユーティリティ) を実行すると、必ずエラーが報告されます。このエラーは使用上問題ないものですが、これを「修復」すると Macintosh 環境で致命的なエラーが発生する場合がありますので、絶対にスキャンディスクでの「修復」は行わないでください。

Windows / Macintosh 間でのデータ交換は、あくまで一時的なデータ移動のみに留めておいてください。MacOS 本来のファイルシステムでないディスクにアクセスするため、恒久的な保存用途には適していません。また、データ以外のアプリケーションなどをこのディスクに保存することは行わないでください。

Memo

第2章

使い方について

1	パソコンへの接続と取り外しについて	18
2	ハードディスクのフォーマット	23
	Mac OS Xでのフォーマット手順	24
	Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2でのフォーマット手順	26
3	USBドライバのインストールについて	28

1 パソコンへの接続と取り外しについて

1 パソコンへ接続する

本製品の接続は、以下の手順で行ってください。



ご注意

- ・ Windows 98 をご使用の場合は、接続の前に本製品用の USB ドライバをインストールする必要があります。USB ドライバのインストール方法は第 2 章「3 USB ドライバのインストールについて」をご参照ください。
 - ・ 接続先のパソコンに USB 2.0 ポートがある場合は、そちらに接続してください。USB 2.0 ポートがない場合は、USB 1.1 ポートに接続してください。
-



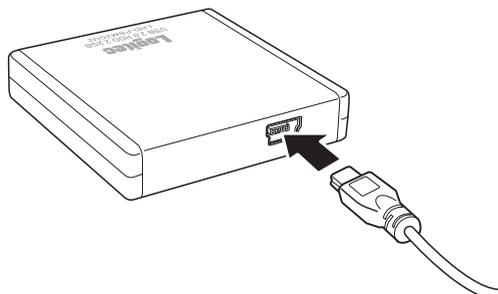
参考

- ・ USB 1.1 ポートに接続した場合の転送速度は Full-Speed (12Mbps) までに制限されます。
 - ・ データの転送速度はパソコンの性能に依存し、低下する場合があります。
-

1 パソコン本体の電源を ON にしてください。

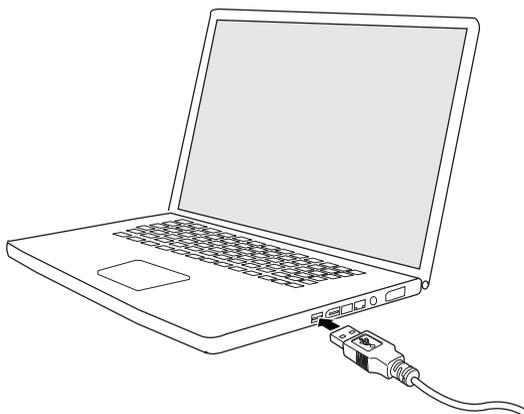
Windows XP、2000 をご使用の場合は、管理者権限をもつユーザー（例えば「コンピュータの管理者」や「Administrator」等）としてログオンしてください。

2 付属の USB ケーブルの小さい方のプラグを、本製品の USB mini-B コネクタに差し込んでください。



3 大きい方のUSBケーブルのプラグをパソコン本体のUSBシリーズAポートへ差し込んでください。

本製品に自動的に電源が供給され、パソコンから認識されます。結果を確認しますので次のページの「2 動作の確認」へお進みください。



ご注意

- ・ USBポートの位置は、パソコンによって異なります。ご使用のパソコンのUSBポートの位置を確認して接続してください。
 - ・ 動作中のケーブルの抜き差しは絶対に行わないでください。不要なリセットや動作異常を招き、データが消失する恐れがあります。
-



参考

パソコンによっては、バッテリー駆動時にUSBバスの電源供給を行わない機種もあります。

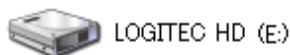
2 動作の確認

接続が終了したら、パソコン側から本製品が正しく認識されているかを、以下の手順で確認してください。

Windows XP の場合

「スタート」ボタンから「マイコンピュータ」を選択します。

「マイコンピュータ」の中に、右のような「LOGITEC HD」のアイコンが追加されます。



Windows 2000、Me、98 の場合

「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。

「マイコンピュータ」の中に、右のような「LOGITEC HD」のアイコンが追加されます。



Mac OS X の場合

デスクトップ上に、右のような「LOGITEC HD」のアイコンが追加されていれば本製品は正常に認識され、使用可能な状態にあります。



Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 の場合

デスクトップ上に、右のような「LOGITEC HD」のアイコンが追加されていれば本製品は正常に認識され、使用可能な状態にあります。



Point

ポイント：Macintosh 環境でご使用の方へ

本製品は出荷時のフォーマット形式が DOS フォーマットとなっております。このフォーマット形式は、Windows とのデータ交換を行う場合には便利ですが、恒常的に Macintosh で本製品を使用する場合には適しておりません。

必要に応じて、再フォーマットを行ってください。フォーマット方法については第2章「2 ハードディスクのフォーマット」をご参照ください。

3 ハードディスクの取り外し

本製品はホットプラグ（パソコンの電源が ON の状態での取り付け、取り外し）が可能です。取り外しは次の手順で行います。

Windows 環境の場合

1. 本製品に保存されたアプリケーションやデータファイルが開かれていない事を確認する。

2. タスクトレイ上の次のアイコンをクリックする。

・ Windows XP の場合



・ Windows 2000、Me、98 の場合



3. 表示される次の項目をクリックする。

・ Windows XP の場合

「USB 大容量記憶装置デバイス ドライブ (D:) を安全に取り外します」

・ Windows 2000 の場合

「USB 大容量記憶装置デバイス ドライブ (D:) を停止します」

・ Windows Me の場合

「USB ディスク - ドライブ (D:) の停止」

・ Windows 98 の場合

「Stop USB Mass Storage Device D:」

Point ご注意

(D:) の部分は、ドライブ名が表示されますので、ご使用の環境により異なります。

4. 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、USB ケーブルを外す。

・ Windows 2000、Me、98 の場合は「OK」ボタンをクリックしてから取り外してください。

Macintosh 環境の場合

1. 本製品に保存されたアプリケーションやデータファイルが開かれていない事を確認する。
2. Mac OS X の場合は本製品のアイコンをデスクトップ下の Dock にある「取り出し」のアイコンに重ねてから、USB ケーブルを外す。

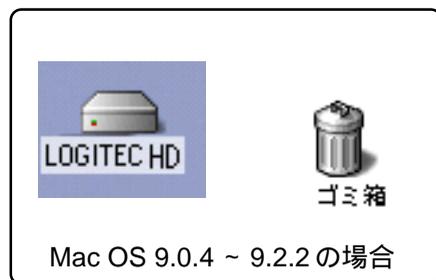


参考

「取り出し」のアイコンは、通常右のような「ゴミ箱」の形をしています。本製品などの取り外し可能な記憶装置を選択した場合に「取り出し」のアイコンに変化します。



Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 の場合は本製品のアイコンをデスクトップにあるゴミ箱のアイコンに重ねてから、USB ケーブルを外す。



2 ハードディスクのフォーマット

本製品は出荷時に FAT32 形式でフォーマットされています。
本製品を再フォーマットする場合は、以下をご参照ください。

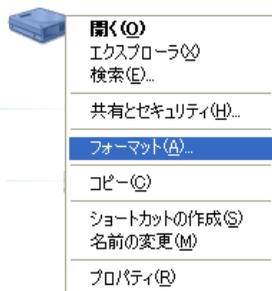
Macintosh 環境の場合

ご使用の OS に標準添付されているフォーマットソフトウェアを使用してフォーマットを行います。

本書では Mac OS X と Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 それぞれ環境でのフォーマット手順を詳しく説明しています。詳しくは次ページ以降をご参照ください。

Windows 環境の場合

Windows 環境の場合、「マイコンピュータ」上から本製品のアイコンを右クリックして表示されるメニューから「フォーマット」を選択してください。フォーマットメニューのダイアログが表示されるので、そのダイアログからフォーマットを実行することができます。

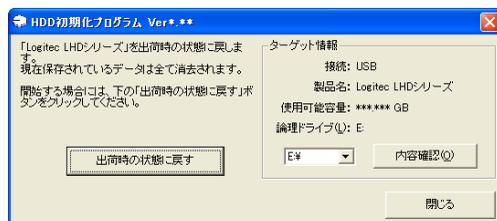


Windows XP の例

Point ポイント

弊社ホームページからは、Windows 環境向けに、本製品をお買い上げいただいたお客様を対象に、「HDD初期化プログラム」を無償にてダウンロード可能となっております。ぜひご利用ください。

弊社ホームページアドレス : <http://www.logitech.co.jp/>



Mac OS X でのフォーマット手順

Mac OS X でのハードディスクのフォーマット手順は、以下をご参照ください。

フォーマット手順

ハードディスクのフォーマットには Mac OS X 標準のフォーマットソフトウェア「ディスクユーティリティ (Disk Utility)」を使用します。

メニューバーの「移動」から「アプリケーション」を選択してください。

1. 選択

2. クリック



「アプリケーション」ウィンドウが表示されます。ここで「ユーティリティ」フォルダをダブルクリックしてください。

ダブルクリック



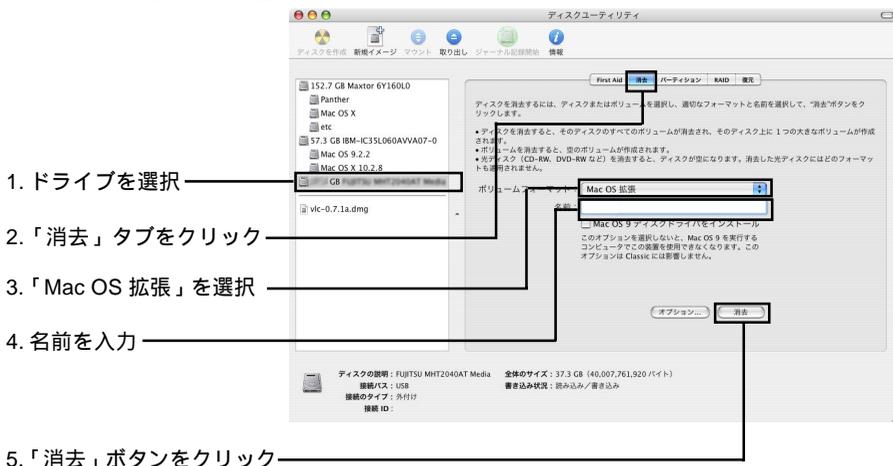
「ユーティリティ」フォルダの一覧の中から、「ディスクユーティリティ」をダブルクリックしてください。

ダブルクリック



Mac OS X の標準フォーマット「ディスクユーティリティ」が起動します。以下のよう
に設定してフォーマットを行ってください。

1. 本製品のドライブ名を選択
2. 「消去」タブを選択
3. ポリリウムフォーマットの欄で「Mac OS 拡張」を選択
4. 「名前」の欄に、本製品の名前を入力。(本製品がデスクトップにマウントされる際、
ここに入力した名前が表示されるようになります)
5. 「消去」ボタンをクリック



確認のメッセージウィンドウが表示されますので「消去」ボタンをクリックしてください。
フォーマットが実行されます。



ご注意

- すでにご使用の他のドライブを選択しないように十分ご注意ください。
- Mac OS 9 環境でもご使用になる場合は、名前の下にある「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」のチェックボックスにチェックを入れてください。ただし、このチェックボックスは Mac OS X のみ搭載モデルの場合、表示されない場合があります。



参考

- フォーマットは「Mac OS 拡張」を推奨します。「Mac OS 標準」は旧 Mac と互換性を持ったフォーマット形式ですが、大容量ハードディスクのフォーマットには適していません。
- Mac OS X 10.0.4 ~ 10.1.5 の環境では、フォルダ名やウィンドウ名に「Application_」、「Utilities_」等、一部アルファベットが使用されています。

Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 でのフォーマット手順

「アップル」メニューから「コントロールパネル」「機能拡張マネージャ」を開き、「File Exchange」を「停止」して、コンピュータを再起動してください。

1. このチェックを OFF にする事によって、機能が停止します

2. 「再起動」ボタンをクリック



パソコンが再起動すると「このディスクはこのコンピュータでは読めません。ディスクを初期化しますか?」というメッセージとともに初期化のウィンドウが表示されます。ここで、必要に応じて名前を入力し、フォーマット形式に「Mac OS 拡張」を選択し、「初期化」ボタンをクリックします。

「名前」を入力すると、本製品がデスクトップにマウントされる際、その名前が表示されるようになります。

1. 名前を入力

2. 「フォーマット形式」を選択

3. 「初期化」をクリック





参考

- ・フォーマット形式は「Mac OS 拡張」を推奨します。「Mac OS 標準」は旧バージョンのMac OSと互換性を持ったフォーマット形式ですが、大容量ハードディスクのフォーマットには適していません。
 - ・デスクトップ上の本製品のドライブアイコンをクリックし「特別」から「ディスクの初期化」をクリックしても、フォーマットを行うことは可能ですが、この方法で初期化を行う場合、フォーマット形式の変更はできません。いったん、Mac OS 拡張でフォーマット後に、再フォーマットを行う場合などにご使用ください。
-

3 USB ドライバのインストールについて

Windows 98 をご使用の場合は、弊社ホームページより、本製品用の USB ドライバをダウンロード後に、ご使用のパソコンにインストールする必要があります。

弊社ホームページアドレス : <http://www.logitech.co.jp/>

第3章

こんなときは

故障かな？と思ったら	30
ユーザーサポート窓口のご案内	32
廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意	33
仕様	34

故障かな？と思ったら

Q

本製品を接続したが認識されない。

A

USB ケーブルが正しく接続されていますか？

パソコン側、本製品側共に正しく差し込まれているかを確認してください。

A

USB ハブ経由で接続していませんか？

パソコンの USB ポートに本製品だけを直接接続してお試しください。

A

ご使用のパソコンまたはUSBハブのUSBポートのバスパワー供給電力は規定条件 (+5V 500mA) を満たしていますか？

セルフパワーのハブなどでは本製品が使用できない場合があります。また、パソコンによっては、バッテリー駆動時にUSBバスの電源供給を行わない機種もあります。

A

特定の OS で認識されない場合、フォーマット形式がその OS では対応していない可能性があります。

本製品を再フォーマットした場合、フォーマット形式が、ご使用の OS にあった物であるかをご確認ください。

フォーマット形式 (ファイルシステム)	本製品の対応OSでの制限事項
NTFS	Windows XP、2000 で使用するためのフォーマット形式です。 Mac OS X 10.3 以降では読み込みのみサポートしています。 Windows Me、98、Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2、Mac OS X 10.0.4 ~ 10.2.8 環境では認識されません。
FAT 32	全てのOSで認識されます。(Mac OS X 10.1 ~ 10.1.5は未対応です)
HFS	Mac OS専用のフォーマット形式です。 Macintosh環境で、このフォーマット形式でフォーマットした場合、Windows環境では認識されなくなります。



スタンバイや休止状態から復帰できない。



パソコンのスリープ(サスペンド)状態の処理方法により、このような現象が発生する場合があります。

パソコンのスタンバイや休止状態の設定を OFF にしてご使用ください。



本製品の物理フォーマットができない。



本製品は物理フォーマットをサポートしていません。論理フォーマット(通常のフォーマット)のみでご使用ください。



データの転送速度が遅い。



接続先のポートを確認してください。

USB 1.1 ポートに接続されている場合、データの最大転送速度は USB Full-Speed (12Mbps : 理論値) までとなります。USB High-Speed (480Mbps : 理論値) でのデータ転送を行う場合は、USB 2.0 ポートにつなぎかえてください。

Information

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関する Q&A コーナーがあります。また、サポート情報では、「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」等が、PDF 形式でダウンロード可能になりますので、ご活用ください。

ロジテック株式会社 ホームページアドレス

<http://www.logitec.co.jp>

ユーザーサポート窓口のご案内

製品に対する技術的な質問や、取扱説明書に対するお問い合わせ

お問い合わせに際し次の ~ の内容をご確認の上、弊社「テクニカルサポート(巻末参照)」までお問い合わせください。

現在の状態(できるだけ詳しく)

製品の名称/シリアル番号(保証書に記載されています)

ご購入年月日、ご購入先

保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。

保証期間終了後の修理につきましては、「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。(修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります)

郵送または宅配便にて修理依頼される場合のお願い

- ・ 送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・ 保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・ 必ず、「お客様のご連絡先(ご住所/電話番号)」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・ 保証期間経過後の修理については、お見積りみの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。

送付先

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック(株)伊那サービスセンター(3番受入窓口)

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。

ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

ハードディスクを廃棄する場合

ご使用のハードディスクを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

なお、弊社では、ハードディスク上のデータを電氣的に強磁気破壊方式()により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータを消去後に廃棄する場合などにご利用ください。

磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページ (<http://www.logitech.co.jp>)をご参照ください。また、お問合せは、下記窓口までお願い致します。
(技術的なお問合せは弊社テクニカルサポートにお願いします。)

〒 396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社 ロジテックサポートソリューション

データ消去サービス係 5 番受入窓口

TEL : 0265-74-1423 / FAX : 0265-74-1403

仕様

機種名		LHD- PBM2GU2	
記憶容量 *1		約 2.2 GB	
インターフェース		USB 2.0 High- Speed	
ディスク回転数		4200 rpm	
最大データ 転送速度 *2		480Mbps (High - Speed) 12Mbps (Full - Speed)	
コネクタ形状		USB mini - B コネクタ	
環境条件 *3	動作時	温度	5 ~ 35
		相対湿度	20% ~ 80 %
	保管時	温度	- 20 ~ 50
		相対湿度	20% ~ 80 %
入力電圧		DC + 5V (USBポートより供給)	
消費電力		2.3 W	
外形寸法 幅×高さ×奥行き		50.8 × 10.5 × 50 mm *4	
重量		35 g	

*1 1GB=1,000,000,000バイトとして計算しています。使用OSやフォーマットの状態によって、表示される値が異なる場合があります。

*2 理論値

*3 ただし、結露なきこと。

*4 本体のみ

Memo

Logitech HD ユニット・ユーザーズマニュアル

2005年 5月改訂

LHD-PBM2GU2 V02

製造元：ロジテック株式会社
